



どう使ったか？

十分な効果は？

経費節減は？



平成 27 年度
一般会計 決算認定

議論白熱！ 質疑数 343

決算特別委員会では、各議員から執行状況に関する多くの質疑がなされました。ここでは、一般会計決算での主な質疑を掲載します。

新たな計画

問 第5次美里町総合振興計画において、目指すべき将来像の実現に向け、町はどのように進めていきますか。

答 スマートIC開通に伴い、産業団地の誘致を進め、安定した雇用を提供することにより、働きやすい、子育てのしやすいまちづくりを進めていきたい。

財政力が低下！

問 税収及び財政力指数が低下している中、財政規模は増大しています。町ではどのように認識していますか。

答 町税収入の減が主な要因です。産業団地を整備し、企業誘致の推進や雇用の拡大による町税収入の増加を図り財政力の回復に努めています。

有害鳥獣

問 有害鳥獣駆除の捕獲数はどれくらいでしたか。

答 駆除の実績は、鳥が217羽、獣が233頭です。



捕獲された イノシシ

企業誘致を進めよう

問 産業団地への企業誘致の推進について伺います。

答 今年度用地買収し県所有権を移すこととし、平成30年度までに造成工事を行う予定です。食料品会社や部品工場等を誘致したいと考えています。

委託は適正？

問 まち・ひと・しごと総合戦略の策定について、どのような業者に委託し、どんな結果が出ていますか。

答 (株) スタジオエルへ委託した。みさとみらいフェスやみらいカフェ等を実施し、町民から意見をいただき、中長期的な展望として肥沃な農地の活用等、課題とすれば、担い手の確保等が挙げられ反映できませんでした。

防災等への取り組み方

問 他の市町では防災訓練を行っています。美里町では防災訓練



炊き出し訓練

予算の拡充を

問 定住促進住宅奨励金等の若者を呼び込む対策について、内容等を膨らませる考えはありますか。

答 平成28年度に定住促進奨励金の制度を改正しました。町外から転入した方は、最大で50万円を、町内の方にも、住宅を取得した場合10万円、土地を購入した方は10万円、最大20万円が助成されます。今後も、広報や普及活動を行います。

豊かな公園を

問 家族で自然に触れ合える公園や公園遊具について。

答 バーベキュー場については、常時人がいて食材等が提供できるような場所を検討したほうがよいと思います。アンケートによると、「魅力的な遊具がある場所がほしい」という意見もありますので、遺跡の森に集約して設置していくことが効果的ではないかと考え、再整備等について検討したいと思います。

地産地消を推進

問 学校給食について、どのように地産地消が行われていますか。

答 埼玉県では、県内の食材をどれだけ使っているかを推奨しています。美里町の食材を取り入れようと努力をしています。が、今後増えるように考えます。



美里の農産物

人財ひかる活用を

問 中学生は多感な時期なので、いろいろな問題を抱えています。さわやか相談員等の活用について教えてください。

答 いじめや不登校の生徒の悩みに対応する目的で勤務いただいています。また、社会福祉協議会には臨床心理士の方に勤務いただいていますので、あわせて活用いたします。

税の公平性

問 国民健康保険特別会計繰出金が多額に支出されています。税の公平性からこの金額は妥当なものでしょうか。

答 法定外の繰出金は、23年前は1億円を超えていたのですが、27年度は2430万円程度と少なくなっています。

不妊治療補助をPR

問 不妊治療について、PRが必要なものは、PRが必要なのは、PR

答 埼玉県助成事業を利用した方を対象に、県の助成金適用後の残額が10万円以上であれば、限度額10万円を助成しています。広報、ホームページ等で引き続き周知していきます。

賛成討論

一般会計の歳入総額は54億9,506万9千円、対前年度比5.8%の増。歳出総額は48億1,011万9千円で、対前年度比2.1%の増です。

歳入歳出とも前年度に対してわずかに増加しました。雪害により被災した農業者支援補助金や寄居スマートIC整備事業費の増加が主な要因です。

平成27年度は全国の自治体において「まち・ひと・

しごと創生法」に基づく、地域の特性を生かしたまちづくりが進められた地方創生元年と言われた年であり、本町においても「心身ともに美しく暮らせるまちづくり」を理念に、第5次美里町総合振興計画を策定しました。

厳しい財政状況の中、さまざまな課題が山積していますが、新しいまちづくりに向け、執行部並びに関係各位にさらなる努力をお願いし、賛成討論とします。

反対討論

査などの施策をもっと行き、受診者を増やす方法を考えていただきたい。

行政報告書を見ますと、「美里町まち・ひと・しごと総合戦略を作成した」とありますが、委託業者についての作成が多いのではないかと、その他にも委託業務が目立っているなど、多くの点に問題がありますので、反対いたします。

財政状況調べ及び決算書において、予算額53億9,010万6千円、収入済額54億9,506万9千円となっています。支出額は、48億1,011万9千円、収入済額に対する支出額の割合は87.53%で不用額の多さです。平成27年度決算では、1割以上となっています。

自治防災などでは、区長さんへの委託が多いのでは。保健事業では、職員がいろいろな業務を行っている点はよいと思いますが、人間ドック・特定健康診

